

補助金チェックシート

作成年度: 令和3年度

1. 補助金の内容

補助金名称	枚方市高齢者能力活用推進事業補助金		補助金番号	C1-9	
所管部署	健康福祉部 地域健康福祉室 長寿・介護保険担当				
根拠名称 (交付規則以外)	枚方市高齢者能力活用推進事業補助金交付要領				
交付の目的	高齢者の知識や技能を活かした事業を通して、公益社団法人枚方市シルバー人材センター(以下、「センター」という。)の設置目的である高齢者が働くことを通じた生きがいづくり、さらなる地域社会の活性化への貢献につなげていくことを効果的に支援していくため。				
補助対象経費	センターが実施する自主事業に係る経費(会員への配分金、研修費、通信運搬費、消耗品費等)				
補助率・補助額	その他				
交付先	公益社団法人枚方市シルバー人材センター				
開始年度	平成31年度(令和元年度)		終期年度	令和6年度末(サンセット期日)	
補助金性質分類	制度的補助		団体運営補助		事業費補助 ○ その他
法令等での義務付け	なし	法令等名称			

2. 補助金の決算状況等

(千円)

	H30	H31(R1)	R2	R3
予算額	11,236	8,377	7,980	7,980
決算額	11,236	5,065	4,147	
特定財源	国庫支出金	0	0	
	府支出金	0	0	
	その他	0	0	
一般財源	11,236	5,065	4,147	

(件)

交付実績	1	1	1	
------	---	---	---	--

3. 補助金の見直し

①補助金交付の基本的な視点

i 継続の判断(いずれかが不適合の場合は廃止)

視点	チェックポイント	チェック	理由・詳細等
公益性	補助金交付対象事業の目的や内容が、広く市民の利益に貢献するもので、特定のものの利益に供するものではない。	✓	補助の対象となるセンターの自主事業は、幅広い世代の学びや生きがいづくり、高齢者の社会参加の促進につなげることを目的としている。
必要性	関連する施策目標や事務事業目的の達成に必要な不可欠な補助金交付である。	✓	センター会員の知識や技能を活かした事業への補助金であることから、高齢者の生きがいづくりと社会参加を促進し、総合計画の施策目標「高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち」にも寄与する。
	ニーズが高い又は高いニーズが見込まれる補助金である。	✓	高齢者層の学びに対するニーズは一定把握している。
有効性	期待する効果をあげている。又は効果をあげる見込みがある。	✓	新型コロナウイルス感染症の影響により事業が実施できない期間があったものの、センター会員の知識や技能を活かした事業への補助金は、高齢者の生きがい就業の推進とともに、幅広い世代の学びや生きがいづくり等に寄与するものとする。
	補助金交付が委託や直接執行等と比較し、より適正で効果的な手法である。	✓	柔軟な事業展開が可能となる。

ii 補助金制度の検証

視点	チェックポイント	チェック	理由・詳細等 (不適合の場合は対応案・改善策を記入)	対応予定時期
必要性	調査等により市民のニーズを的確に把握している。又は他市町村でも同様の補助制度が多数存在することを確認している等、ニーズの推定ができています。	✓	既存事業の調査等により、本事業における一定のニーズを把握している。	
	一定数の交付申請件数がある。	✓	高齢者等の雇用の安定等に関する法律において、市はセンターに対して就業の機会確保に必要な措置を講ずることとされているため、その趣旨に基づくセンターからの申請を見込んでいる。	
有効性	補助金交付の具体的な効果測定方法が確保されている。	✓	高齢者の生きがい就労を推進するものとして、センター会員の年間就業率及び会員数の増加を指標としている。	
	終期設定がされている。	✓	「枚方市補助金に係る補助制度の定期的な見直しに関する要綱」によりサンセット期日が設定されている。	
公平性	要件を満たす不特定多数が交付申請可能な制度となっている。又は特定のもののみに交付を行う合理的な理由がある。	✓	高齢者等の雇用の安定等に関する法律において、市はセンターに対して就業の機会確保に必要な措置を講ずることとされているため、センターへの交付を基本としている。	
妥当性	全額補助となっていない。又は全額補助を行う合理的な理由がある。	✓	対象経費の一部補助としている。	
	補助率、補助金額、補助対象経費等の妥当性について確認している。	✓	外郭団体等の経営状況等の評価における意見等を参考に、補助率等の妥当性について検討を行った。	
	補助率、補助金額、補助対象経費等が明確である。	✓	交付要領を定めている。	
	補助率、補助金額、補助対象経費が公表されているなど透明性が確保できている。	✓	ホームページで公表している。	

②補助金性質分類別の視点

事業費補助

該当	チェックポイント	チェック	理由・詳細等 (不適合の場合は対応案・改善策を記入)	対応予定時期
○	市が公益上必要と認める特定の事業や活動に限定した補助金交付となっている。	✓	幅広い世代の学びや生きがいづくり、高齢者の社会参加の促進につなげることを目的とした事業に対する補助金である。	
	交付団体の財政状況等を勘案し補助金交付が必要であると客観的に認められる。	✓	センターは、公益事業を主たる目的とした公益社団法人であること、また高齢者等の雇用の安定等に関する法律において、市はセンターに対して就業の機会確保に必要な措置を講ずることとされていること等を鑑み、補助金交付は必要である。	

4. 補助金の今後の方向性

方向性	現状のまま継続
上記方向性を 選択した理由 (「改善して継続の 場合は改善内容」)	シルバー人材センターは、公益事業を主たる目的とした公益社団法人であること、また高齢者等の雇用の安定等に関する法律において、市はセンターに対して就業の機会確保に必要な措置を講ずることとされていること等を鑑み、補助金交付は継続する。
対応完了・廃止予定時期	